岡山県内における ハロートレーニング(公的職業訓練)の概要

令和6年2月 岡 山 労 働 局

11	コート	ノーニング(公共職業	訓練・求職者支援訓絲	東)の全体像			
			公共職業訓練		求職者支援訓練		
	実施機関	岡山県(職業能力開発校) (施設内訓練)	岡山職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岡山) (施設内訓練)	民間教育訓練機関 (岡山県が国の委託を受けて 実施する委託訓練)	民間教育訓練機関 (国:奨励金) (機構本部:認定)		
離	対象		ハローワークの求職者 (主に雇用保険受給者)		ハローワークの求職者 (主に雇用保険を受給できない方)		
順 字	実施期間		概ね3か月~3年		2~6か月		
白	給付金		雇用保険法に基づく各種手当		職業訓練受講給付金		
職者向け	特徵	〇地域産業の人材ニーズに応じた多様な 分野の基礎的な訓練を実施	づくり」分野の高度な訓練を実施	○事務系・介護系・情報系等高額な設備を要しない訓練を実施○専修学校・教育訓練企業・公益法人等の民間に委託して訓練を実施	○[基礎コース] 社会人としての基礎的能力及び短時間 で習得できる技能等を付与する訓練 ○[実践コース] 就職希望職種における職務遂行のため の実践的な技能等を付与する訓練		
_			学卒者訓:	練			
学	実施機関	岡山県(施	中国職業能力開発大学校(中国	国ポリテクカレッジ)(施設内訓練)			
卒	実施期間	1年~	-3年	2年又	(は4年		
学卒者向け	特徴	[普通課程] 高卒者等に対す	る基礎的な職業訓練を実施	[専門課程] 高卒者等に対する高度な職業訓練を [応用課程] 専門課程修了者等に対する高度で専			
			障害者対象	訓練			
障害	実施機関	岡山県(施設内訓練)	民間教育訓練機関・企業等 (岡山県が国の委託を受けて実施する委託訓練等)	国立吉備高原職業リハビリー	テーションセンター(施設内訓練)		
古者	実施期間	1年		三又は2年			
障害者向け	特徴		障害者の能力、適性等	ドに応じた職業訓練を実施			

特 徴 障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施

在職者訓練

在	実施機関	岡山県(施設内訓練)	ポリテクセンター岡山(施設内訓練)
職者	実施期間		概ね2日~5日
自け	特 徴	在職労働者を対象に職業に必要な専門的な知識及び技能・技術 岡山県は地域企業や地場産業の訓練ニーズに対応した基礎的 ポリテクセンター・ポリテクカレッジにおいては、他機関では実施	訓練を実施。

中国ポリテクカレッジ(施設内訓練)

岡山県内の公共職業能力開発施設(施設内訓練)

職業能力開発校

中卒・高卒者等、離職者及び在職者に対する職業訓練を実施

岡山県立北部高等技術専門校

津山市川崎953 20868-26-1125

岡山県立北部高等技術専門校 美作校

美作市安蘇345 20868-72-0453

岡山県立南部高等技術専門校

倉敷市新田3241 ☎086-424-3311

中国職業能力開発大学校

- 高卒者等に対する高度な職業訓練を実施 (専門課程)
- 専門課程修了者に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施 (応用課程)

NOKAIDAI

倉敷市玉島長尾1242-1 ☎086-526-0321

障害者職業能力開発校 障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を 実施 国立吉備高原職業 リハビリテーションセンター 加賀郡吉備中央町吉川7520 250866-56-9000

津山市

告備中央町

倉敷市

留山市

美作市

介護労働安定センター

介護労働講習(実務研修を含む) を年1回実施【職業講習】

介護労働安定センター 岡山支部

岡山市北区柳町1-1-1 2086-221-4565

職業能力開発促進センター

離職者及び在職者に対する短期間の職業 訓練を実施

ポリテクセンター岡山

岡山市北区田中580 25086-241-0940

3

ハロートレーニング(公的職業訓練)実績【公共職業訓練】

※受講者数・定員・充足率は訓練コースの入校月が属する年度で集計 就職率は訓練コースの終了月が属する年度で集計 (令和5年度分の各数値は令和6年1月末時点の連報値) 就職率は、訓練を修了等した者のうち就職した者の割合。分母については受講者数から中途退校 者数(中途退校就職者を除く)等を差し引き、分子については中途退校就職者を加えている。

	令和4年度	合 計		岡山	県		国(ポリテクセンター岡山)				国(中国ポリテクカレッジ)				国(国立吉備高原職業リハピリテーションセンター)			
公	: 共職業訓練	受講者数	受講者数	定員	充足率 (%)	就職率	受講者数	定員	充足率 (%)	就職率	受講者数	定員	充足率 (%)	就職率	受講者数	定員	充足率 (%)	就職率 (%)
	離職者訓練	1,072	772	970	79.6%	-	300	436	68.8%	90.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち施設内訓練	402	102	130	78.5%	89.0%	300	436	68.8%	90.3%	-	-	-	-	_	_	-	-
	うち委託訓練	670	670	840	79.8%	66.9%	_	-	-	_	-	-	-	-	_	_	-	-
	学 卒者訓練	215	57	120	47.5%	90.9%	_	-	-	-	158	145	109.0%	98.9%	-	-	-	- 1
	普通課程	57	57	120	47.5%	90.9%	***************************************											
	専門課程	79	-	_	_	_	-		_	_	79	70	112.9%	100.0%	-	_	_	_
岡山県内	応用課程	73	-	-	_	_	_	-	_	_	73	65	112.3%	100.0%	-	_	_	-
	専門課程活用型デュアル訓練	6	-	-	-	_	-	-	-	_	6	10	60.0%	83.3%	-	-	-	-
	障害者対象訓練	58	6	32	18.8%	ı	_	-	-	-	-	-	-	1	52	70	74.3%	78.89
	うち施設内訓練	56	4	10	40.0%	66.7%	_	_	_	_	-	_	_	_	52	70	74.3%	78.8%
	うち委託訓練	2	2	22	9.1%	100.0%	-	-	-	_	-	-	_	-	-	_	-	-
	在職者訓練	1,828	194	380	51.1%	-	782	710	110.1%	-	852	1,104	77.2%	-	-	-	-	-
	合 計	3,173	1,029	1,502	68.5%	-	1,082	1,146	94.4%	_	1,010	1,249	80.9%	-	52	70	74.3%	-

4	齐	05年度	合 計		岡山	県		围	(ポリテクセ	ンター岡山)		国(中国ポリテクカレッジ)				国(国立吉備高原職業リハピリテーションセンター)			
公	共	職業訓練	受講者数	受講者数 (人)	定員(人)	充足率 (%)	就職率 (%)	受講者数	定員(人)	充足率 (%)	就職率 (%)	受講者数	定員(人)	充足率 (%)	就職率 (%)	受講者数	定員(人)	充足率 (%)	就職率 (%)
	離耶	職者訓練	897	625	812	77.0%	1	272	360	75.6%	78.3%	-	-	1	-	-	-	-	-
		うち施設内訓練	373	101	130	77.7%	95.5%	272	360	75.6%	78.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
		うち委託訓練	524	524	682	76.8%	65.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学卒者訓練		192	43	100	43.0%	=	-	-	-	-	149	150	99.3%	96.7%	-	-	-	-
		普通課程	43	43	100	43.0%	-	***************************************											
		専門課程	72	_	_	_	_	_	_	_	_	72	70	102.9%	86.7%	_	_	_	-
岡山県内		応用課程	74	-	-	-	-	-	-	-	-	74	70	105.7%	98.6%	-	-	-	-
		専門課程活用型デュ アル訓練	3	_	_	_	-	-	-	_	_	3	10	30.0%	100.0%	-	_	_	-
	障害	害者対象訓練	63	4	32	12.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	70	84.3%	92.0%
		うち施設内訓練	61	2	10	20.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	70	84.3%	92.0%
		うち委託訓練	2	2	22	9.1%	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	-
	在耶	職者訓練	1,715	187	380	49.2%	=	746	710	105.1%	=	782	1,151	67.9%	=	-	=	=	=
	合 計		2,867	859	1,324	64.9%	-	1,018	1,070	95.1%	-	931	1,301	71.6%	-	59	70	84.3%	-

ハロートレーニング(公的職業訓練)実績 【求職者支援訓練】

	l4年度 支援訓練	認定コース数	認定定員	開講コース数 ③	開講定員受講者数④⑤		開講率 3/1)	開講コースの 定員充足率 ⑤/④	就職率
岡	基礎コース	1	15	1	15	13	100.0%	86.7%	41.7%
山 県	実践コース	30	478	26	418	300	86.7%	71.8%	61.8%
内	合計	31	493	27	433	313	87.1%	72.3%	60.8%

[※]受講者数・開講率・充足率は R4.4.1~R5.3.31 開講分

	l5年度 支援訓練	認定コース数 認定定員 閉		開講コース数	開講定員	受講者数	開講率 ③/①	開講コースの 定員充足率 (5)/4)	就職率
岡山県	基礎コース	2	30	1	15	5	50.0%	33.3%	-
	実践コース	24	415	19	355	213	79.2%	60.0%	68.3%
内	合計	26	445	20	370	218	76.9%	58.9%	68.3%

[※]受講者数・開講率・充足率は R5.4.1~R6.1.31開講分 (速報値)

[※]就職率は R4.4.1~R5.3.31終了の雇用保険適用就職率

[※]就職率は R5.4.1~R5.7.31終了の雇用保険適用就職率 (速報値)

離職者訓

練

(施設内

学卒者訓

障害者対象訓

ハロートレーニング(公的職業訓練)一覧 2

離職者訓練(委託) 求職者支援訓練

南部校 委託

北部校 委託

美作校 委託

求職者支援訓練

IT分野	VBAプログラミング科	パソコンワーク応用科		W E B プログラミング科
				Pythonが学べるシステムエンジニア科
営業・販売・事務分野	パソコンワーク初級科	パソコンワーク初級科		WEBも学べるOA事務科
	VBA基礎科	オフィスワークスペシャリスト科		地域で活躍できる!広報担当
	VDA圣诞行 			者養成科(e ラーニング)
	総務・経理事務科	総務・経理事務科		ファッションアドバイザー養成科
	経理事務科			簿記スキル養成科
	経理スペシャリスト科(デュアル)			パソコン活用事務員養成科
				ビジネスパソコン科(基礎コース)
				接客・販売スキルアップ科(基礎コース)
医療事務分野	医科医療事務科		医科医療事務科	医療事務・医師事務スタッフ養成科
	医科・歯科医療事務科			
介護・医療・福祉分野	保育士養成科	栄養士養成科		介護職員初任者養成科
	栄養士養成科	介護スペシャリスト養成科		
	介護福祉士養成科			
	介護スペシャリスト養成科			
	介護サービス科			
デザイン分野				フラワーデザイン・ボタニカル科
				トータルフラワーデザイナー養成科
				フラワーデザイン・コーディネート科
				We bデザイナー養成科
理容・美容関連分野				ネイリスト養成科
その他分野	調理師養成科			
基礎				ビジネスパソコン科
				接客・販売スキルアップ科

ハロートレーニング(公的職業訓練)一覧 3

在職者訓練	南部校	北部校	ポリテクセンター岡山	中国ポリテクカレッジ
建築系	設備工事	建築工事	建築計画/建築意匠設計	
	電気工事	電気工事	木造加工/建築部材加工	
	左官施工			
	建築塗装			
	鋼橋塗装			
	CB工事			
電気·電子系			組込みマイコン/システム開発	制御システム設計
			通信設備/通信システム設計	通信設備/通信システム設計
			電力/電気/通信設備工事	生産設備保全(電気系保全)
			制御システム設計	回路設計/システム設計
			生産設備保全	組込みマイコン/システム開発
		美作校		
機械·金属系	アーク溶接	自動車点検	機械加工	機械設計
			金属加工/成形加工	機械加工
			測定/検査	金属加工/成形加工
				測定/検査
				生産設備保全(機械系保全)
機械設計系			機械設計	工場管理(品質管理、現場改善)
生産管理系			工場管理	
			教育訓練	
その他	オーダーメイド(縫製)			

ハローワーク職員・相談員による公的職業訓練施設見学

~能力開発施設を知る、訓練カリキュラムを知る~ 職業訓練受講者あっせん&就職支援強化

岡山労働局訓練室が主体となってハローワーク職員・相談員による職業能力開発施設の見学を実施

900万割内訓除主が土体になってハローラーブ映点・他或其にある明末形万角光旭或り元子を天旭

的確な受講あっせんや受講者の就職支援を行ためには、ハローワーク相談担当職員・相談員等が職業能力開発施設や個々の訓練カリキュラムについても十分に理解をしておく必要がある。このため訓練施設の見学を行い、ハローワーク担当者のスキルアップを図る。

【実施状況】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ポリテクセンター岡山	4回 18名	2回 23名	2回 30名
県立南部高等技術専門校	3回 13名	2回 26名	2回 28名
県立北部高等技術専門校	3回 11名	2回 16名	2回 19名
県立北部高等技術専門校美作校	4回 13名	2回 15名	2回 17名
中国職業能力開発大学校	1回 7名	1回 12名	1回 13名
民間訓練実施機関	2回 5名	1回 3名	
参加者数合計	67名	95名	107名





北部高等技術専門校

ポリテクセンター岡山

【各年度の特徴】

*令和3年度

■北部高等技術専門校 ケアサービス科は、 訓練設備が充実してお り、実習内容によって 使用する教室が複数あ り。



■南部高等技術専門校

見学時、HW職員に対する訓練内容等の説明を講師及び受講生から受け、積極的な質疑応答を行うことができた。

■中国職業業能力開発大学校

他では勉強できない、高度なものづくり分野の訓練内容及び作品に関する説明を受けることができた。

*令和4年度

■ポリテクセンター岡山

新たな取組として施設見学に合わせて模擬体験を実施。見学者全員がARによる溶接の模擬体験を行った。

■南部高等技術専門校

南部校独自の入校案内と各科毎に工夫して作成された説明資料の提供あり。コース内容の変更点や受講者の就職状況等の説明を受けた。

■北部高等技術専門校美作校

実際に仕事に就いた時に 即対応可能となるよう民間 の訓練施設以上のきめ細か な指導を行っている等の説 明を受けた。



*令和5年度

■ポリテクセンター岡山

各訓練科において習得できる知識・スキル、 求職者に案内してほしいポイントについて説明 を受けた。さらに、AR溶接機の体験によって 訓練内容をイメージすることができた。

■北部高等技術専門校

充実した設備環境の中で授業が行われている様子を見学することができた。また、訓練校としての取り組み姿勢や入校生の状況について説明を受けた。

■北部高等技術専門校美作校

各訓練科の具体的訓練内容について説明を受けるとともに、訓練生からの生の声を聴くことができ、有意義な見学会となった。

ハロートレーニング(公的職業訓練)の周知・訓練情報の発信<mark>へ</mark>

岡山労働局

令和5年度の取り組み

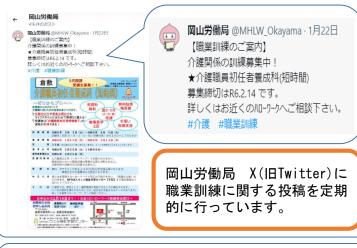






掲出場所 岡山駅南地下道 掲出期間 令和6年2月1日~2月29日(1か月)

● 岡山労働局Twitterへ投稿



●訓練説明会の実施(継続)

訓練実施機関による訓練説明会をハローワーク 庁舎内、オンラインで開催しています。





● 岡山県、市町村のホームページへ求職者支援制度の掲載(継続)





岡山県、岡山市、倉敷市、笠岡市、総社市、浅口市、早島町、鏡野町にご協力頂き、現在もホームページ にバナー掲載、リーフレット、岡山労働局ホームページの訓練情報をリンク設定していただいています。

● 岡山労働局ホームページにおける職業訓練情報の掲載(継続)

● 各種法令・制度・手 続き

○ 雇用保険用係

- 20 · NIE

水田松木田州市

- 木文へ ・ お明い合わせ ・ よくあるご質問 ・ サイトマップ Grouple カスタム検索 Q 奈米

☆職業訓練情報トップページ

ハロートレーニング(公的職業訓練)のご案内

*ハロートレーニング (接続者別様・水能者支援別様) 対形ホームページ

ハロートレーニングをわかりやすく紹介するホームページを作成しております。最終ご覧ください。 (画像をクリックすると特徴ページに移動します)

ニュース&トピックス 各種法令・制度・手続き 事例・被対情報 窓口室内 労働局について

最新の開発情報はこちら

受請生募集中!

☆職業訓練コース一覧ページ



☆スマホ版ページ



スマートフォンからでも 訓練情報を確認しやすい、 スマホ版ページもあります。

● リーフレットの作成



受講申込~受講開始までの流れ、訓練科を紹介するリーフレットを作成しました。(令和5年11月) 高等技術専門校の施設内訓練については、令和6年度募集科を掲載しました。(ハローワーク窓口を中心に配付)



● 受講メリットを強調したリーフレット(継続)





職業訓練受講メリットを強調したリーフレットを作成し、 ハローワークにおいて求職申込を受理する際に求職者へ 配付しています。

裏面には岡山労働局ホームページの訓練情報の確認の 仕方や各訓練実施機関のQRコードを記載し、スマート フォンからアクセスしやすくなっています。

● フルラッピングバスの運行(継続)

平成30年9月から岡電バス岡南営業所に1台を配備し、 同営業所全5路線のうち、3~4路線を1日約5往復して います。



岡山県におけるハロートレーニングの実施状況

- 1 県立高等技術専門校での施設内訓練
- (1)普诵課程〔主に学卒者対象〕
 - ◆ 環境設備工学科、電気設備科、自動車整備工学科など6科、定員160人、1~3年間
 - · 入校状況 (定員充足率) :令和 4 年度 47.5%、令和 5 年度 43.0%
 - · 就職状況 (就 職 率) :令和 4 年度 90.9% ※令和 6 年度(計画) 6 科、160人
- (2)短期課程〔主に離転職者対象〕
 - ◆ 造園・エクステリア科、塗装科、ケアサービス科など7科、定員140人、6か月又は1年間
 - ·入校状況(定員充足率) :令和 4 年度 75.7% 、令和 5 年度 73.6%
 - · 就職状況 (就 職 率) : 令和4年度 92.0% ※令和6年度(計画) 7科、140人
- (3) 在職者訓練
 - ◆ 配管工事、電気工事、塗装、溶接、自動車整備など、2~3日間
 - ・実施状況:令和5年度 19コース187人 ※令和6年度(計画) 23コース、390人
- 2 離職者等に対する民間教育訓練機関等を活用した委託訓練
 - ◆ 介護福祉士、保育士、栄養士、調理師の養成(以上1~2年間)、 パソコンワーク、医療事務(以上3~6か月間)など
 - ・実施状況:令和4年度 55コース670人、令和5年度 44コース524人(1月末現在)
 - ※令和6年度(計画) 67コース(30科)、1.010人

令和5年度第2回 岡山県地域職業能力開発促進協議会

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 ハロートレーニング(公的職業訓練)等の実施状況について

- ○離職者訓練 (施設内訓練)
- ○求職者支援訓練
- ○生産性向上育成支援センター (在職者訓練、生産性向上支援訓練等)





独立行政法人高龄。障害。求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers (JEED)

岡山支部岡山職業能力開発促進センター

目次

1.離職者訓練(施設内訓練) (1)実施状況 (2)次年度計画		3
2. 求職者支援訓練 (1)認定状況 (2)取組状況		8
3. 生産性向上育成支援センター (1)実施状況 (2)次年度計画	•••••1	0

令和5年度離職者訓練(施設内)の実施状況

令和6年2月5日現在

		年 問			実 施 丬	犬 況	
	区分/科名	年間 定員 	2月までの 定員	応募者数	入所者 ※1	充足率	就職率 ※2
離職	者訓練計	436	408	360	297 (86)	72.8%	79.0%
	標準コース計	344	326	292	241 (76)	73.6%	77.8%
	CAD • NC機械科	60	60	49	44 (8)	73.3%	81.0%
	CAD・ものづくりサポート科	40	40	31	30 (22)	75.0%	76.7%
	溶接技術科	60	60	22	20 (3)	33.3%	81.8%
	電気設備技術科	72	72	70	59 (4)	82.0%	73.2%
	ICTシステムサポート科	40	40	67	40 (15)	100.0%	79.5%
	住宅リフォーム技術科	72	54	53	48 (24)	88.8%	76.2%
	企業実習付コース計	42	42	28	26 (3)	61.9%	100.0%
	金属加工技術科	12	12	1	1 (0)	8.3%	100.0%
	電気設備技術科	30	30	27	25 (3)	83.3%	100.0%
	導入訓練(3コース)計		40	40	30 (7)	75.0%	-

^{※1} 入所者の実績は令和6年2月5日時点、()は女性入所者数

^{※2} 就職率は令和6年1月までに修了したコースの速報値(確定値は訓練終了3か月後の数値となること)

令和5年度離職者訓練(施設内) 入所状況

令和6年2月5日現在

		コース	コース名	コース						月別入	所者数	Ţ					入所者	
		No.	J-人名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	定員
		1	金属加工技術科(DS)	10									0				0	10
	橋渡し	2	電気設備技術科(DS)	10						8						0	8	20
		3	ICTシステムサポート科	10			11						11				22	20
各月の○印… 開		4	CAD・NC機械科	15		13			15			13			3		44	60
		5	CAD・ものづくりサポート科	20				18						12			30	40
	6ヶ月	6	溶接技術科	15		3			10			3			4		20	60
講す		7	電気設備技術科	18		9			18			14			18		59	72
開講するコー		8	ICTシステムサポート科	20				20						20			40	40
 ス		9	住宅リフォーム技術科	18			18			14			16			0	48	72
	企業実習	A 202	金属加工技術科(DS)	12										1			1	12
	付	A204	電気設備技術科(DS)	15	11						14						25	30
			受講者数(人)		11	25	29	38	43	22	14	30	27	33	25		297	
	合計	月別	定員(人)		15	48	28	40	48	28	15	48	38	52	48	28	436	436
			入所率(%)		73.3	57.1	71.4	78.6	81.6	81.2	82.0	78.5	77.6	75.6	72.8			

令和5年度離職者訓練(施設内)の就職状況

令和5年度就職率(速報値)

令和6年1月末日現在

修了月 訓練科名	前年度就 職退所者 数	当該年度 就職退所 者数	修了者数	修了時就 職者数	修了時以 降就職者 数	就職率 (前年度 含む)	就職率 (当該年 度のみ)	正社員就 職者数	正社員就 職率
令和5年4月修了 CAD·NC機械科	0	0	7	4	5	71.4%	71.4%	5	100.0%
令和5年7月修了 CAD·NC機械科	0	1	6	6	6	100.0%	100.0%	7	100.0%
令和5年10月修了 CAD·NC機械科	0		12	9	11	92.3%	92.3%	12	100.0%
令和6年1月修了 CAD·NC機械科	0		14	9	9	66.7%	66.7%	7	70.0%
CAD·NC機械科 小計	0	3	39	28	31	81.0%	81.0%	31	91.2%
令和5年6月修了 CAD・ものづくりサポート科	1	1	11	8	9	84.6%	83.3%	9	81.8%
令和5年12月修了 CAD・ものづくりサポート科	0	4	13	6	8	70.6%	70.6%	6	50.0%
CAD・ものづくりサポート科 小計	1	5	24	14	17	76.7%	75.9%	15	65.2%
令和5年4月修了 溶接技術科	1	0	6	3	4	71.4%	66.7%	4	80.0%
令和5年7月修了 溶接技術科	1	0	2	2	2	100.0%	100.0%	2	66.7%
令和5年10月修了 溶接技術科	0	1	1	1	1	100.0%	100.0%	2	100.0%
令和6年1月修了 溶接技術科	0	3	7	5	5	80.0%	80.0%	6	75.0%
溶接技術科 小計	2		16	11	12	81.8%	80.0%	14	77.8%
令和5年4月修了 電気·通信施工技術科	2		7	3	6	88.9%	85.7%	6	75.0%
令和5年7月修了 電気·通信施工技術科	0		6	3	3	50.0%	50.0%	1	33.3%
令和5年10月修了 電気設備技術科	0		7	6	7	100.0%	100.0%	6	75.0%
令和6年1月修了 電気設備技術科	0	3	15	8	8	61.1%	61.1%	10	90.9%
電気設備技術科 小計 (旧 電気・通信施工技術科)	2	4	35	20	24	73.2%	71.8%	23	76.7%
令和5年6月修了 ICTシステムサポート科	1	2	16	8	14	89.5%	88.9%	13	76.5%
令和5年12月修了 ICTシステムサポート科	0	3	17	6	11	70.0%	70.0%	9	64.3%
ICTシステムサポート科 小計	1	5	33	14	25	79.5%	78.9%	22	71.0%
令和5年5月修了 住宅リフォーム技術科	2	0	11	4	10	92.3%	90.9%	7	58.3%
令和5年8月修了 住宅リフォーム技術科	0		11	7	7	63.6%	63.6%	6	85.7%
令和5年11月修了 住宅リフォーム技術科	0	3	15	6	10	72.2%	72.2%	5	38.5%
令和6年2月修了 住宅リフォーム技術科						-	-		_
住宅リフォーム技術科 小計	2	3	37	17	27	76.2%	75.0%	18	56.3%
令和5年6月修了 金属加工技術科	0	0	3	2	3	100.0%	100.0%	3	100.0%
金属加工技術科 小計	0	0	3	2	3	100.0%	100.0%	3	100.0%
令和5年9月修了 電気設備技術科(企)	0	9	1	1	1	100.0%	100.0%	9	90.0%
令和6年3月修了 電気設備技術科(企)						=	-		_
電気設備技術科(企) 小計	0	9	1	1	1	100.0%	100.0%	9	90.0%
総計	8	33	188	107	140	79.0%	78.3%	135	74.6%

令和6年度離職者訓練(施設内訓練)の計画

令和5年度訓練計画

		訓練科名	期間 (ヶ月)	延定員(名)	コース数
离	瞤	者訓練計	_	436	-
	標準コース計		_	344	_
		CAD•NC機械科	6	60	4
	CAD・ものづくりサポート科		6	40	2
	溶接技術科		6	60	4
	電気・通信施工技術科		6	72	4
	ICTシステムサポート科		6	40	2
	住宅リフォーム技術科		6	72	4
	企業実習付コース計		_	42	_
	金属加工技術科		6	12	1
		電気設備技術科	6	30	2
	導	「入訓練(3コース・橋渡し訓練)計	1	50	5

令和6年度訓練計画

		訓練科名	期間 (ヶ月)	延定員(名)	コース数
離	離職者訓練計			412	_
	標	準コース計	_	320	_
		CAD·NC機械科	6	60	4
		CAD・ものづくりサポート科	6	40	2
		溶接技術科 ※1	6	48	4
		電気設備技術科	6	72	4
	ICTシステムサポート科			40	2
		住宅リフォーム技術科 ※1	6	60	4
企業実習付コース計		_	42	_	
	金属加工技術科		6	12	1
	電気設備技術科			30	2
	導入訓練(3コース・橋渡し訓練)計			50	5

^{※1} 新型コロナウィルス感染症の感染拡大措置が緩和されたことにより、令和3年度から増員していた定員を減員としました。

(参考) ハロートレーングオンライン説明会

従来の訓練説明会をオンラインで実施することで、自宅からでも訓練説明会に参加できるようになりました。令和5年度は試行的に実施していましたが、令和6年度からは毎月実施予定です。

【目的】

遠方等を理由に施設に来所できない方に、オンラインを活用して訓練の魅力を紹介することで、 受講機会を創出するとともに受講者の確保に繋 げることを目的としています。

【ポイント】

従来の説明会の内容をZoomを活用して、オンラインで説明を行っています。

岡山労働局の協力により、雇用保険の受給に 必要となる就職活動の1回分となるように調整し て頂きました。

また、ハローワークの窓口においても積極的に 広報を行って頂きました。

利用者からは「訓練の様子が見れたので、分りやすかったです。」とのご意見を頂きました。



令和5年度求職者支援訓練の認定状況

		令和5年度 (令和6年1月末時点)			令和4年度		
	コース・分野	認定認定		定定	認定	認	定
		上限値	コース数	定員数	上限値	コース数	定員数
基	基礎コース	120人	3	45人	150人	1	15人
ᢖ	 ミ践コース		32	535人		30	478人
	介護系		4	60人	410人	5	75人
	医療事務系	440	1	15人		1	15人
	デジタル系	440人	5	85人		7	133人
	その他		22	375人		17	255人
	うち、短期・短時間特例訓練)		(22)	(325人)		(17)	(278人)
	合 計	560人	35	580人	560人	31	493人
			認定率	103.6%		認定率	88.0%

令和5年度求職者支援訓練の取組状況

1. 実施状況確認の実施

訓練実施施設へ月1回の定期的な訪問により、適正な訓練実施の確認及び訓練運営に係る相談援助を行っている。なお、開講中の全ての訓練課に対して、少なくとも1回は事前連絡なしで訪問を行うこととしている。

	令和5年度 (令和6年1月末時点)	令和4年度
実施回数 (うち事前連絡なし)	90回(24回)	85回 (25回)

2. 求職者支援訓練サポート講習の開催

機構が有する職業訓練ノウハウを活用し、求職者支援訓練の質を向上させることを目的として年1回開催している。

	令和5年度	令和4年度
講習名	どう実施する?職業能力開発講習	受講者募集の勘所とポイント (プロモーション編)
開催日時	令和5年9月6日(水) 13:30~15:00	令和4年10月21日(金) 14:00~15:30
受講者数	10名	10名









事業主支援(生産性向上人材育成支援センターの役割)

人手不足の深刻化や技術革新の進展の中で、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成するとともに、企業が生み出す付加価値(労働生産性)を高めていくことが必要となっています。

当機構では、全国87か所のポリテクセンター等に「生産性向上人材育成支援センター」を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた「人材育成プラン」の提案、職業訓練の実施まで、中小企業等の人材育成に必要な支援を一貫して行っています。

支援の流れ

1.人材育成に関する相談

担当者が企業を訪問して人材育成 に関する課題や方策等を整理

2.人材育成プランの提案

課題等に合わせて以下のメニューの中から最適なプランを提案

3.職業訓練の実施

企業の人材育成プランに応じて 職業訓練の実施や指導員を派遣

高度な技能・技術の習得を支援 (在職者訓練)

「技能・技術などの向上」や「新たな製品づくり」といった企業の生産現場が抱える課題解決のために、 "ものづくり分野"を中心に、設計・開発、加工・組立、 工事・施工、設備保全などの実習を中心とした高度な 訓練コースを体系的に実施しています。

- ○訓練日数 概ね2~5日(12~30時間)
- ○受講料(1人あたり平均)13,000円程度
- ○主な訓練分野

【機械系】

- ・機械設計・機械加工・溶接加工
- 【電気・電子系】
- ・電子回路設計 ・電気設備保全
- ・IoT技術の活用

【居住系】

- ·建築設計 ·建築製図
- ・施工管理



生産性向上に必要な知識等の習得を支援 (生産性向上支援訓練)

中小企業等の生産性向上に必要な知識等を習得するために、あらゆる産業分野で必要とされる"生産管理、IoT、クラウドの活用"などのカリキュラムを、利用企業の課題に合わせてカスタマイズし、専門的な知見やノウハウを有する民間機関等を活用して実施しています。

- ○訓練日数 概ね1~5日(4~30時間)
- ○受講料(1人あたり・税込) 2,200円~6,600円、サブスクリプション型は920円
- ○主な訓練分野

【生産・業務プロセスの改善】

・生産現場の問題解決 ・実践RPA活用

【横断的課題】

- ・組織力強化・後輩指導力の強化
- 【売上げ増加】
- ・マーケティング

【IT業務改善】

・表計算ソフト ・HP作成



職業訓練指導員の派遣施設・設備の貸出

「研修したいが講師がいない」 「研修したいが機械を止められない」「研修場所がない」といった企業の要望に応じて、機構の職業訓練指導員(テクノインストラクター)を企業に派遣することや、ポリテクセンター等の機構施設・設備(会議室、実習場及び訓練用設備・機器)の貸出しを行っています。



令和5年度生産性向上人材育成支援センター業務の実施状況

1. 在職者訓練実施状況

(令和6年1月末日現在)

令和5年度目標	コース	受講者数	受講者満足度	事業主満足度
710人	106コース (うち中止コース9コース)	752人	99.3%	94.6% (第2四半期分)

2. 生產性向上支援訓練

(令和6年1月末日現在)

令和5年度目標	コース	受講者数	受講者満足度	事業主満足度
790人 (内、DX対応コース 170人) (内、ミドルシニアコース 50人) (内、サフ゛スクリフ゜ション型 25人)	135コース (内、DX対応コース 23コース) (内、ミト*ルシニアコース 17コース) (内、サフ*スクリフ°ション型 10コース)	1,646人 (内、DX対応コース 268人) (内、ミドルシニアコース 264人) (内、サブスクリプション型 21人)	98.3%	91.3%

3. 指導員派遣と施設設備貸与

(令和6年1月末日現在)

項目	令和5年度
指導員派遣延人数	23人
施設貸与件数(利用延人数)	88件 (3,474人)

令和6年度生産性向上人材育成支援センター業務の計画

1. 在職者訓練の実施計画

目標	計画コース	定員数
730人	84コース	1,038人

令和6年度コース計画(訓練分野別)

訓練分野	コース数	定 員 (人)	主なコース名
機械系	39	388	機械設計のための総合力学、精密測定技術、旋盤加工技術、NC プログラミング技術、TIG溶接技能クリニック 等
電気・電子系	28	410	組込み技術者のためのプログラミング、PLCプログラミング技術、VLAN間ルーティング技術、電気系保全実践技術 等
管理系等	17	240	収益性向上のための現場改善マネジメント、生産現場に活かす 品質管理技法〈QC編〉、実践建築設計2次元CAD技術 など

2. 生産性向上支援訓練の実施計画

目標:受講者数 840人

内、 いい アコース ※1 50人 内、 D X 対応コース ※2 220人 内、 サフ 、 オフ 、 スクリフ 。 ション型 ※3 25人

- ※1 ミドルシニアコースでは「従業員のモチベーションの維持」「後輩への技能継承」など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に 効果的なカリキュラムを用意しています。
- ※2 DX対応コースでは「デジタル化と新しい生活様式」「DX人材の育成」など、デジタル技術を活用したビジネスの変革課題の対応に効果的なカリキュラムを用意しています。
- ※3 サブスクリプション型ではeラーニング形式(動画学習)により、次の3つのコースを定額(2カ月間、920円機込)で、期間内は繰返し受講可能です。 「1,業務効率向上のための時間管理」「2,成果を上げる業務改善」「3,職場のリーダーに求められる統率力の向上」

表サイ合い問 は

お継続を用事者御本・書朝・徳高人去が立い立 一でくけ 一でくけ 一でくけ 一でくけ でまず でま